



令和 6 年 1 月 1 9 日

第 7 0 回文化財防火デーを実施します

「文化財防火デー」は昭和 2 4 年 1 月 2 6 日、法隆寺金堂から出火し、国宝の十二面壁画が火災により焼失したことを契機として昭和 3 0 年に定められて以来、継続して実施されています。

都内にも、将来に継承すべき都民のかけがえのない貴重な文化財が多数現存することから、この機会を捉え、文化財を火災、地震その他の災害から守るため、文化財の所有者、管理者その他の関係者に対して防火防災体制の充実強化を図るよう呼びかけるとともに、都民等の文化財愛護に関する意識の普及と防火防災意識の高揚を図るものです。

1 文化財防火デー

令和 6 年 1 月 2 6 日（金）

2 当庁の推進期間

文化財防火デーを含むその前後

3 推進標語

育てよう 歴史を守る 防火の心

4 推進項目

(1) 文化財関係者に対する火気管理の徹底及び地震時における出火防止対策の促進

防火防災指導等を通じ、消防用設備等の適正な維持管理、火気の適正な取扱い、工事、イベント等の際の出火防止対策、放火を防ぐ環境づくり及び地震時における出火防止対策を促進します。

(2) 都民に対する文化財愛護に係る広報活動

文化財愛護に関する各種広報を通じ、都民の文化財に対する防火防災意識の高揚を図ります。

5 東京消防庁消防演習

本年は、築地本願寺（中央区築地三丁目 1 5 番 1 号）で実施します。

消防演習の詳細については別紙を参照してください。



1月26日は
文化財防火デー

文化財防火デーは、昭和24年の法隆寺金堂の火災を教訓として
文化財を火災から守ることを目的に制定されました。

育てよう 歴史を守る 防火の心

 **築地本願寺**

築地本願寺は、浄土真宗本願寺派の直轄寺院であり、
首都圏における開教活動を担う関東最大の念仏道場です。
その発祥は1617年、西本願寺（京都）の別院として浅草・
横山町に建立されました。

その後、1657年の明暦の大火により焼失しましたが、
1679年に現在の地に再建され、「築地御坊」と呼ばれる
ようになりました。

1923年、関東大震災に伴う火災により焼失したため、
建築家の伊東忠太氏の設計により、古代インド仏教様式
の外観で1934年に現本堂が落成しました。2014年には
「本堂」、「門柱（正門・北門・南門）」、「石欄」が国の重要文
化財に指定されました。

築地本願寺公式ホームページより一部抜粋

東京消防庁
公益財団法人
東京連合防火協会

東京消防 検索 

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>





問合せ先

{	東京消防庁(代)	電話	3 2 1 2 - 2 1 1 1	}
	広報課報道係	内線	2 3 4 5 ~ 2 3 5 0	

築地本願寺で消防演習を実施

1 日時

令和6年1月26日（金） 9時30分から10時05分まで

2 場所

築地本願寺 （中央区築地三丁目15番1号）

3 演習内容

首都直下地震の発生に伴い、本館1階の仏飯所（ぶつぱんじょ）から出火し、自衛消防隊が初期消火を行い仏飯所（ぶつぱんじょ）の火災は無事に消火されます。その後本館2階の事務室において火災が発生し延焼拡大。消防隊が本館屋上に取り残された要救助者1名をはしご車で地上へ救出し、その後、指揮者の合図により消防隊、京橋消防団、自衛消防隊による一斉放水を行います。

4 視察予定者

- | | | |
|--------------------|-------|------------|
| (1) 消防総監 | 吉田 義実 | (よしだ よしみ) |
| (2) 東京都教育庁地域教育支援部長 | 岩野 恵子 | (いわの けいこ) |
| (3) 中央区長 | 山本 泰人 | (やまもと たいと) |

5 統裁者等

- | | | | |
|---------|-----------|-------|------------|
| (1) 統裁者 | 第一消防方面本部長 | 横山 雄 | (よこやま たけし) |
| (2) 指揮者 | 京橋消防署長 | 山田 羊一 | (やまだ よういち) |

6 時系列

時 間	経 過
8時30分	報道関係事受付開始
9時00分	報道機関事前レクチャー
9時30分	演習開始（火災発生）
9時45分	一斉放水（計7口）
9時47分	演習終了報告
9時50分	消防総監 講評
9時53分	来賓挨拶（中央区長）・宗務長挨拶・来賓紹介

7 消防演習参加隊

- | | | |
|-----------------|-----|------|
| (1) 自衛消防隊等 | 1 隊 | 10 名 |
| (2) 京橋消防団 | 2 隊 | 10 名 |
| (3) 消防隊（消防ヘリ含む） | 6 隊 | 17 名 |
| 計 | 9 隊 | 37 名 |

※ 参加隊につきましては、災害出場等により変更となる可能性があります。

8 取材にあたっての注意事項

- (1) 取材中は自社腕章の着用をお願いします。
- (2) 演習会場は、消防車両の通行や消防隊員等が活動するため、係員の指示に従い事故防止に十分注意してください。
- (3) 取材受付は、8時30分から実施します。（場所は別図参照）
- (4) 事前説明は、9時00分から実施します。（場所は別図参照）
- (5) 報道機関用の駐車場の準備はありません、近隣のコインパーキング等をご利用ください。
- (6) 取材を希望する社は、1月25日（木）12時00分までに広報課報道係まで電話でご連絡ください。

9 その他

築地本願寺の略歴は次のとおりです。

築地本願寺は、浄土真宗本願寺派の直轄寺院であり、首都圏における開教活動を担う関東最大の念仏道場です。

その発祥は1617年、西本願寺（京都）の別院として浅草の横山町に建立されました。

その後、1657年の明暦の大火により焼失しましたが、1679年に現在の地に再建され、「築地御坊」と呼ばれるようになりました。

1923年、関東大震災に伴う火災により焼失したため、建築家の伊東忠太氏の設計により、古代インド仏教様式の外観で1934年に現本堂が落成しました。2014年には「本堂」、「門柱（正門・北門・南門）」及び「石塀」が国の重要文化財に指定されました。

演習会場案内図

